



# 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ジオエント梅田北リバーフロント 新築工事		
建設地	北区中津7丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,235.03	m <sup>2</sup>	
建築面積	503.08	m <sup>2</sup>	
延床面積	5,029.99	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上14階
完了年(予定)	2026年3月		

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**B+**  
BEE=1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 79%  
③上記+②以外の 79%  
④上記+ 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 有

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア= 2.7

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 1.8

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア= 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
内装材にできる限りF☆☆☆☆を採用する事によって安全性を高めた	特になし	
Q1 室内環境 使用建材にできる限りF☆☆☆☆を使用	Q2 サービス性能 大容量ブロードバンドを設置	Q3 室外環境 (敷地内) 植栽による良好な景観の形成
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし	LR3 敷地外環境 特になし

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.8
配慮事項	一次エネルギー消費量に配慮した	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	節湯水栓の採用	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) 等級4を超える(相当)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ]	-
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ]
	0.66	0.66	-